

みんななかまさ!

〈 きれいはいのプログラム 〉

しかい : かなざわ けいこ

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 2、みんなで歌ううた | ♪「そらのした じめんのうえ」P. 38 |
| 3、みんなでいのる | 主のいのり P. 92 |
| 4、みんなで読むせいしょ | マルコによる福音書第15章33-41節 |
| 5、みんなで歌ううた | ♪「キャンディキッズー代記」P. 10 |
| 6、みんなで聞くおはなし | 「なまけもの」すがさわ くにあき |
| 7、みんなで歌うさんびか | 讃美歌461番♪「しゅわれをあいす」P. 75 |
| 8、けんきん | ♪「いまそなえる」P. 92 |
| 9、しずかなこころ | |

〈今日の活動〉 フルーツバスケット

〈 ほうこく 〉

15日(日)は、「木と虫と鳥」でした。今日も、ぼくたち私たち、いっぱいおしゃべりしたりする朝を迎えることができました。願わくば、世界中の子どもたちも、青い空の下、家族や友だちと笑い合える日を過ごすことができますように。

活動は、久しぶりにみんなで畑へ出かけました。畑にはたくさんのイチゴの畝があり、チューリップの芽があちらこちらから顔を出していました。奥では、玉ねぎの葉っぱが、いきいきと緑を輝かせ、その後ろでは、水仙の小さな白い花が、やさしく私たちを迎えてくれました。子どもたちと一緒に、ジャガイモを植えました。初夏には、きつと実りを迎えるであろう楽しみが、また一つ増えました。こうして自然の恵みの中で、子どもたちと一緒に過ごす場を与えられていることを、心から感謝します。

おやつは、「玉ねぎポテチ」。共同幼稚園では、かなり定番ですが、始めてみるお友だちもいて、「えー、こんなふうにしてたべるの?」と、驚きながらも、美味しい!と、大喜びでした。

〈 こどもといのる 〉

春は三段階でやってくるそうです。①日の長さで感じる光の春 ②うぐいすや雪どけから感じる音の春 ③暖かさで感じる気温の春。いよいよ春がやってきましたね。みんなの心も晴れやかに希望をもって一歩すすめられますように。 (まつもと なつこ)

〈 おしらせ 〉

◇3月27日(金)は、「春のおでかけ」で、高取山に登ります。

◇3月30日(月)～31日(火)は、「淡路島・平安荘ワークキャンプ」です。

それぞれ、参加の対象年齢が違いますので、お知らせをよく読んで、お申込ください。

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、44820枚から 58枚 集まりました。合計 **44878枚** になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年3月15日(日)





三 昼の十二時になると、全地は暗くなつて、三時に及んだ。四 そして三時に、イエスは大声で、「エロイ、エロイ、ラマ、サバクタニ」と叫ばれた。それは「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになつたのですか」という意味である。五 すると、そばに立っていたある人々が、これを聞いて言った、「そら、エリヤを呼んでいる」。六 ひとりの人が走つて行き、海綿に酔いぶどう酒を含ませて葦の棒につけ、イエスに飲ませようとして言った、「待て、エリヤが彼をおろしに来るかどうか、見ていよう」。七 イエスは声高く叫んで、ついに息をひきとられた。八 そのとき、神殿の幕が上から下まで真二つに裂けた。九 イエスにむかつて立っていた百卒長は、このようにして息をひきとられたのを見て言った、「まことに、この人は神の子であつた」。十 また、遠くの方から見ている女たちもいた。その中には、マグダラのマリヤ、小ヤコブとヨセとの母マリヤ、またサロメがいた。十一 彼らはイエスがガリラヤにおられたとき、そのあとに従つて仕えた女たちであつた。なおそのほか、イエスと共にエルサレムに上つてきた多くの女たちもいた。